

# 2011年度 第4回 理事・企画委員会

日時：平成23年12月3日 13:50～15:30

会場：がんこ平野郷屋敷（大阪府大阪市平野区加美鞍作1-3-19）

出席者：赤松、宮尾、木暮、大森、岡田、川野、篠原、渋谷、田中、丁井、古川、山田、伊藤、松沼、  
委任状：安藤、大門、萩原、長谷川、長谷川（旭）、福島、大川、大杉

## 議題1. シンポジウムの件

### ●モバイル12報告について 岡田理事より報告

#### 1. パンフレットデザインについて

- 「特別講義」 → 「特別講演」に修正.
- 「天王寺に」 → 「天王寺で」に修正.
- ポスター発表「予定」 → 「確定」文面に修正.
- 「シンポジウム「モバイル12」」の前で改行.
- 来週末の日本人間工学会関西支部大会でパンフ配布.
- パンフレットにはQRコードは入れない.

#### 2. 応募状況について

- 現状はまだ少ないと思われる.
- 発表申込〆切予定の12/9（金）を12/22（木）に延期. 8日（木）あたりに延期連絡送付.
- 発表件数目標：50件.
- 来週あたりから発表者掘り起こし開始予定.

#### 3. ポスター発表について.

- 現在、慶應：3件、名古屋大：3件、市大：1,2件 → ポスター発表実施可能見込み.
- 時間帯を決めてポスター前に発表者が立つ形式にする予定.
- タテ180 ヨコ90のパネルと長机を設置する予定.
- ポスター発表の原稿は別冊子にする. A4を1枚程度（書式は特には指定しない. ポスター原稿の縮小版も可能）. 2月中旬締め切り.

#### 4. 特別講演について

- 特別講演は2件とも初日の夕方に設定し、その後交流会へ.

#### 5. 特別企画について

- 特別セッション「震災・災害とモバイル」については、応募状況をみてから構成を考える予定. 演題として応募がなければ、こちらから声を掛ける予定.
- 広島市の事例がある（丁井）. 気仙沼の事例がある（赤松）. ホンダの事例もある（赤松）. キャリア

- の基地についての事例がある（松沼）．東北大から発表の可能性有り．筑波大学（コミュニティ再生）にも打診してみる（古川）．あまり，モバイル機器にこだわる必要はない．
- 予稿集内では，特別セッションの集まりとするが，書いたものを論文として扱うかどうかは，著者に選択してもらう．
  - 特別セッションの参加者の参加費はどうするのか？基本的には一般発表と同じにしたい．
  - 一般発表として，企画にあった募集を掛ける．もし，集まらなかった場合に，招待講演の形にするという手順を踏むことが考えられる．招待講演の場合には，参加費が取れないかも．また，原稿無しの場合は写真がプロフィール，講演内容のアブストラクトなどでA4一枚程度の原稿で対応する．

## 6. 奨励賞について

- ポスター発表は対象外．ただし，それなりの件数が集まれば，ポスター発表の中で，優秀なものを選ぶ可能性はある．
- 特別企画の中に一般発表があれば，対象とする．

## ●モバイル'13 報告について 木暮理事より報告

### 1.開催概要について

- 開催日：2013年3月7日（木），8日（金）（←第1候補）or 14日（木），15日（金）（←第2候補）
- 開催場所：産総研臨海副都心センター（予定），東京電機大学（北千住）の可能性もあり．
- 大会長：安田浩（東京電機大学教授）内諾済み，講演も内諾（火曜日以外）
- 実行委員長：木暮理事

### 2.シンポジウムのテーマ

「モバイル研究の集大成」（というようなイメージで検討中）

### 3.特別講演

- 大会長講演：安田浩教授（承諾済み，テーマ未定）
- 基調講演：未定（2名程度）
- これらの講演は一般公開として，会員勧誘につなげる

### 4.課題研究

一般研究の他に，課題研究という枠を設定し，テーマ毎に課題研究担当者を決め演題を構成できるようにする．

### 5.産業界との連携

業界団体，関連が会との連携による何らかの企画（展示ブース等）を検討中．

### 6.その他

役所の後援や，企業協賛を検討中．

## 議題 2. モバイル学会誌の件

■資料「モバイル学会誌における査読判定基準および規程ページ数に関する提案」に基づき発議。

### 1. 査読判定基準に関する提案

- 条件付き採録を追加したい。
- 投稿者には、修正履歴を明示させる。
- 採否のカテゴリ：不採録，条件付き採録（査読者による再査読），修正後採録（基本的採録決定,修正チェックは事務レベル），採録
- 条件付き採録は1回のみ。
- 査読フォーマットは学会誌編集委員会で検討。

### 2. 規定ページ数に関する提案

- 論文原稿提出時の規定ページ数を8ページ以内にしたい。
- 原則（掲載時）6ページまで3万円。そのご2ページ毎に1万円。上限10ページ。

## 議題 3. その他

- MCFから企画委員推薦（事務局次長の高野氏）
- 東京スマートフォンAPPアワードに、モバイル学会が後援の一員となった。受賞作品は、モバイルシンポジウムに展示してもらったらどうかという案もあった。

議事録署名人の選任（2名）：渋谷理事・大森理事

（以上）

平成 23 年 12 月 3 日

特定非営利活動法人モバイル学会

2011 年度 第 4 回理事・企画委員において

議事録署名人：渋谷 雄 印

議事録署名人：大森 正子 印